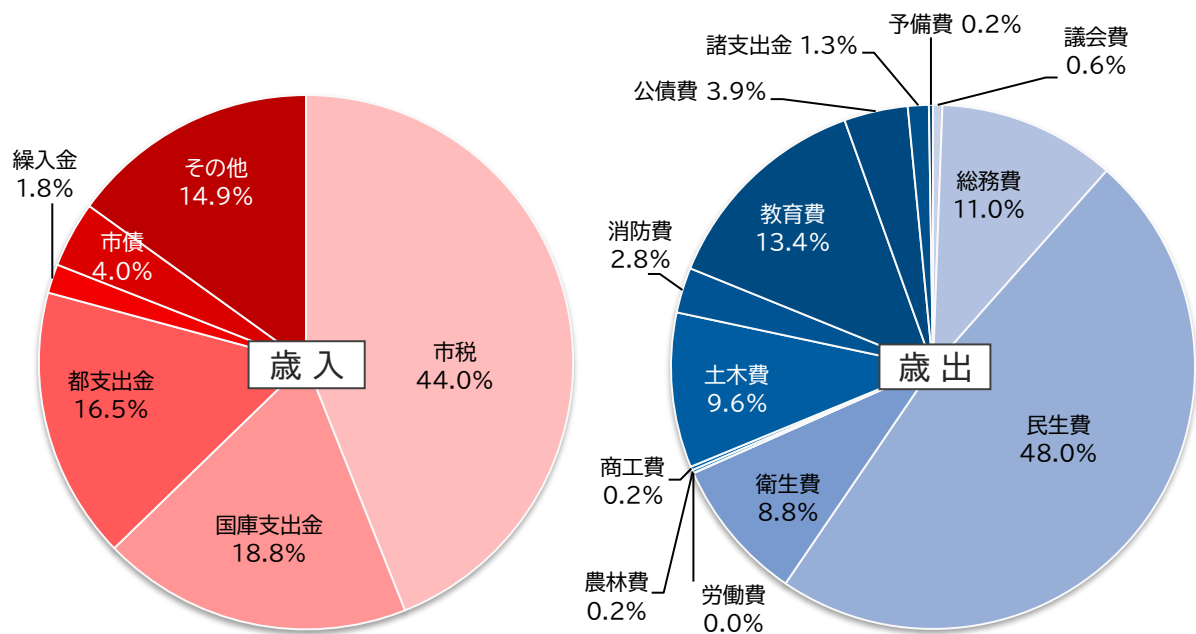


令和7年度予算(案)の概要

一般会計総額 605億6,409万円



令和7年2月17日

国分寺市

1 令和7年度予算編成

令和7年度予算編成に当たっての基本的な考え方

- 1 令和7年度は、『第2次国分寺市総合ビジョン』の初年度に当たることから、未来のまちの姿「歴史をつなぎ 未来をひらく 個性がひかり輝くまち」の実現に向けて、実行計画に掲げる各施策を着実に推進できる予算とすること。さらに、各施策の取組方針に位置付けたSDGsのゴールを念頭に置くとともに、2050年のゼロカーボンシティ実現に向け、『国分寺市ゼロカーボン行動計画』及び『国分寺市役所ゼロカーボン行動計画』に基づき、全ての取組において脱炭素・環境配慮の視点を持つこと。
- 2 業務改革(BPR)の徹底や生成AI等の先端技術・デジタル技術の積極的な活用により、真に人がやるべき仕事に人的資源を集中させること。また、新庁舎における執務環境の特長を最大限に生かすため、「ハタラキカタNEXT」に掲げる新たな働き方を実践するとともに、職員一人一人が更なる業務効率化に向けて創意工夫を凝らすこと。これらを進めることで、ワーク・ライフ・バランスを確立させ、全ての職員にとって健康的でやりがいを感じられる職場環境を整えること。
- 3 政策的経費については、既存事業のスクラップ等により所要の財源を確保することを原則とし、真に必要な事業に限られた財源を振り向ける「選択と集中」を改めて徹底すること。また、企画・立案に当たっては、費用対効果、執行体制、ランニングコストなどの後年度負担、さらに、関連事業との整合性や公平性を十分に調査・検証した上で、職員の創意工夫により効果的・効率的で質の高い取組を提案すること。
- 4 本市を取り巻く諸課題について、アンテナを高く張って社会経済情勢や地域の動き等を早期に把握し、関係部署と情報を共有しながら、解決に向けスピード感を持って対応すること。

上記の考え方を踏まえ、全ての施策・事務事業について、その目的に対する有効性と実施方法の妥当性を分析しつつ、最少の経費で最大の効果を得られるよう検証し、ゼロベースから真に必要な経費の計上に努めました。令和7年度は、すべての人がいきいきと暮らせる持続可能なまちづくりを進めるために、限りある行政資源の有効活用を図り、将来を見据えた健全で柔軟性がある行政運営に取り組めます。

一般会計の予算規模は、総額605億6,408万9千円、対前年度比で30億9,722万8千円、4.9%の減となりました。

2 財政規模

- 一般会計の予算総額は、前年度に比べて4.9%減の605億6,408万9千円となりました。
- 下水道事業会計を除いた全会計の予算総額は、前年度に比べて3.8%減の850億506万円となりました。

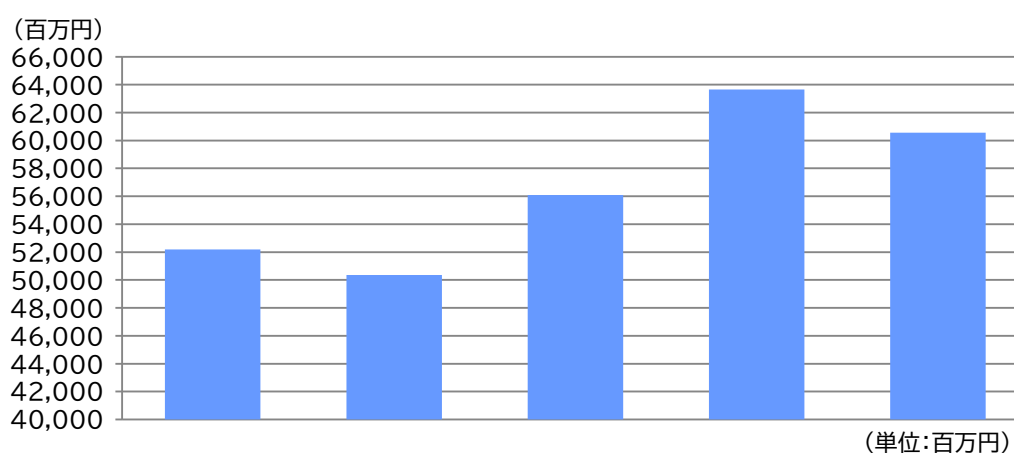
(1) 全会計(当初予算)財政規模の比較

(単位:千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減 額	増減率(%)
一 般 会 計	60,564,089	63,661,317	▲ 3,097,228	▲ 4.9
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	10,884,158	11,310,694	▲ 426,536	▲ 3.8
介 護 保 険 特 別 会 計	10,087,819	9,852,809	235,010	2.4
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	3,468,994	3,503,492	▲ 34,498	▲ 1.0
合 計	85,005,060	88,328,312	▲ 3,323,252	▲ 3.8

区 分		令和7年度	令和6年度	増 減 額	増減率(%)
下 水 道 事 業 会 計	収益的収入	2,515,251	2,516,119	▲ 868	▲ 0.0
	収益的支出	2,983,651	3,007,579	▲ 23,928	▲ 0.8
	資本的収入	697,126	685,296	11,830	1.7
	資本的支出	1,102,520	1,026,033	76,487	7.5

(2) 一般会計(当初予算)財政規模の推移



年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
金 額	52,196	50,357	56,093	63,661	60,564
伸 率 (%)	9.5	▲ 3.5	11.4	13.5	▲ 4.9

3 歳入の状況(一般会計)

- 市税の計上額は266億2,417万2千円で、個人市民税や法人市民税などの増により、前年度に比べて10億8,638万9千円、4.3%の増となりました。
- 繰入金は、庁舎建設資金積立基金繰入金が33億9,852万8千円の皆減となったこと等により、前年度に比べて34億1,095万9千円、76.3%の減となりました。
- 市債は、新庁舎建設事業債が45億2,200万円の皆減となったこと等により、前年度に比べて41億6,440万円、63.3%の減となりました。

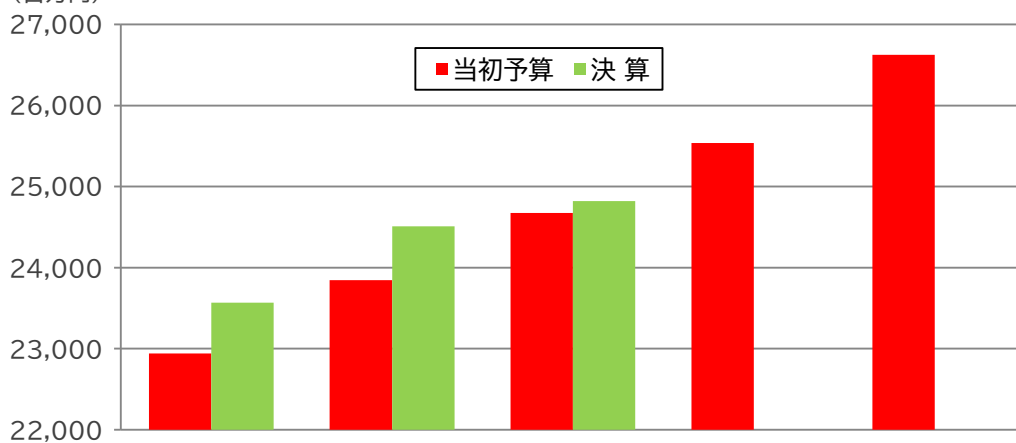
(1) 一般会計(当初予算)歳入の内訳

(単位:千円)

区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		増 減 額
		構成比率(%)		構成比率(%)	
市 税	26,624,172	44.0	25,537,783	40.1	1,086,389
国 庫 支 出 金	11,375,722	18.8	9,959,507	15.7	1,416,215
都 支 出 金	9,964,319	16.5	8,641,997	13.6	1,322,322
繰 入 金	1,061,280	1.8	4,472,239	7.0	▲ 3,410,959
市 債	2,417,800	4.0	6,582,200	10.3	▲ 4,164,400
そ の 他	9,120,796	14.9	8,467,591	13.3	653,205
合 計	60,564,089	100.0	63,661,317	100.0	▲ 3,097,228

(2) 市税の推移

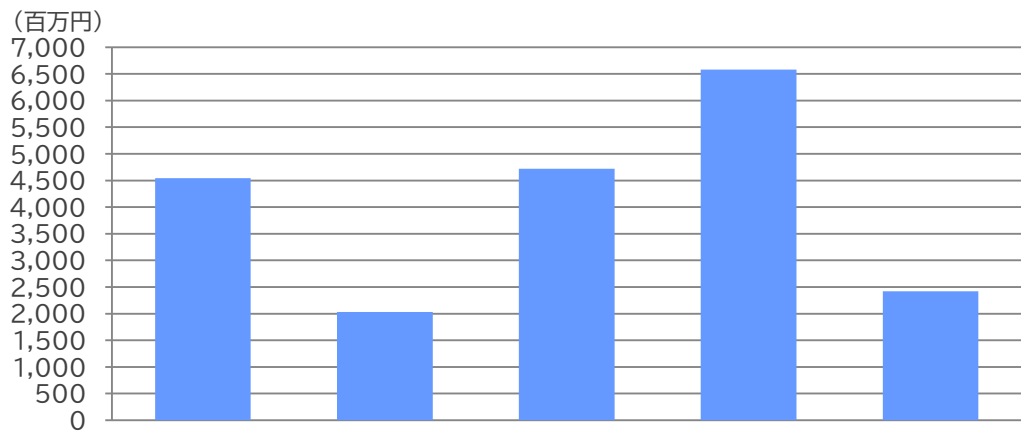
(百万円)



(単位:百万円)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
当 初 予 算	22,942	23,845	24,673	25,538	26,624
伸 率 (%)	▲ 4.0	3.9	3.5	3.5	4.3
決 算	23,566	24,509	24,819		

(3) 一般会計における市債計上額の推移(当初予算)



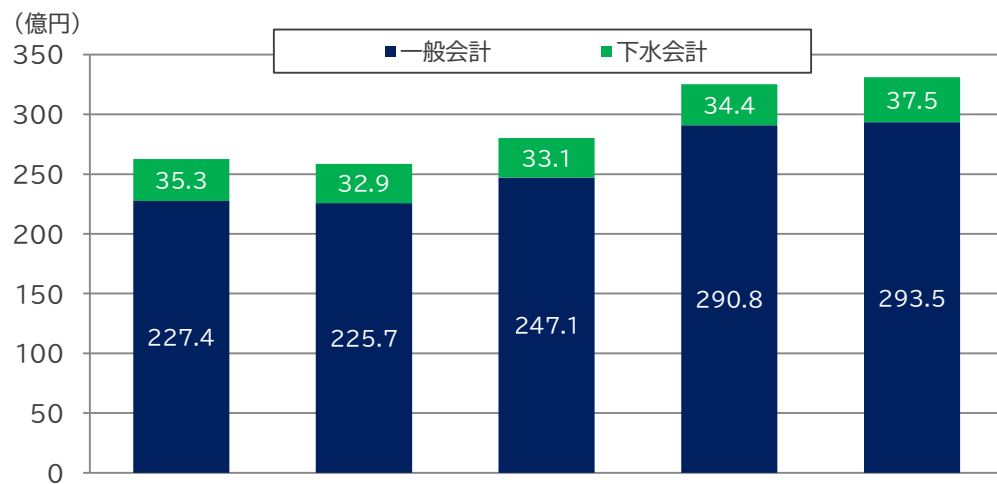
(単位:千円)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
計 上 額	4,542,700	2,031,200	4,721,400	6,582,200	2,417,800
依存度(%)	8.7	4.0	8.4	10.3	4.0

※当初予算における臨時財政対策債の計上は、平成27年度以降ありません。

(4) 市債年度末残高(元金)の推移

○ 一般会計の残高は、旧庁舎等解体工事事業債の増等により、前年度に比べて2億6,914万2千円、0.9%の増となりました。下水道事業会計では3億1,596万8千円、9.2%の増となり、全体では前年度に比べて5億8,511万円、1.8%の増となりました。



(単位:千円)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (決算見込額)	令和7年度 (当初)
一 般 会 計	22,737,613	22,570,182	24,709,835	29,062,789	29,331,931
下 水 道 事 業	3,533,344	3,292,835	3,308,421	3,438,056	3,754,024
合 計	26,270,957	25,863,017	28,018,256	32,500,845	33,085,955

(3月補正後)

(5) 基金の取崩額(一般会計)

○ 可燃ごみ共同処理事業等の財源として公共施設整備基金から9億3,068万4千円を取り崩し、職員退職手当基金から8,880万円を取り崩します。令和7年度も財政調整基金からの取崩しはありません。

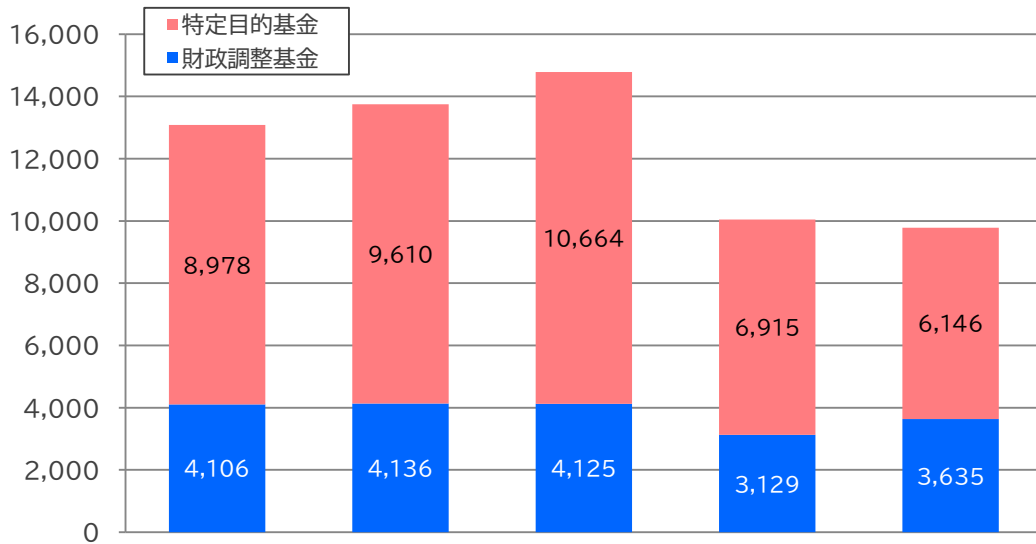
(単位:千円)

年 度	令和7年度(当初予算)	令和6年度(当初予算)
財 政 調 整 基 金	0	0
特 定 目 的 基 金	1,019,484	4,432,173
合 計	1,019,484	4,432,173

(6) 基金年度末残高の推移(一般会計)

○ 令和7年度当初予算において、財政調整基金の残高は36億3,460万3千円の見込みとなり、特定目的基金は、公共施設整備基金、職員退職手当基金の取崩しにより、残高は61億4,616万7千円の見込みとなります。基金全体では、合計で97億8,077万円の残高見込みとなります。

(百万円)



(単位:千円)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (決算見込額)	令和7年度 (当初)
財政調整基金	4,106,246	4,136,155	4,124,544	3,129,357	3,634,603
特定目的基金	8,977,914	9,609,778	10,664,002	6,914,855	6,146,167
合 計	13,084,160	13,745,933	14,788,546	10,044,212	9,780,770

(3月補正後)

4 歳出の状況(一般会計)

- 総務費は、新庁舎建設事業に係る工事請負費の減等により、69億2,922万2千円、51.1%の減となりました。
- 民生費は、児童手当の増等により、21億2,862万円、7.9%の増となりました。
- 土木費は、黒鐘公園整備事業における工事請負費の増等により、12億6,151万3千円、27.9%の増となりました。
- 扶助費は、児童手当の増等により、21億2,464万2千円、12.8%の増となりました。
- 事業費は、新庁舎建設事業に係る工事請負費の減等により、55億4,206万7千円、50.9%の減となりました。

(1) 目的別内訳

(単位:千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	
		構成比率(%)		構成比率(%)		増減率(%)
総 務 費	6,636,879	11.0	13,566,101	21.3	▲ 6,929,222	▲ 51.1
民 生 費	29,057,732	48.0	26,929,112	42.3	2,128,620	7.9
衛 生 費	5,352,881	8.8	5,055,386	8.0	297,495	5.9
土 木 費	5,789,244	9.6	4,527,731	7.1	1,261,513	27.9
消 防 費	1,696,286	2.8	2,048,971	3.2	▲ 352,685	▲ 17.2
教 育 費	8,106,156	13.4	7,791,566	12.3	314,590	4.0
公 債 費	2,384,260	3.9	2,240,687	3.5	143,573	6.4
そ の 他	1,540,651	2.5	1,501,763	2.3	38,888	2.6
合 計	60,564,089	100.0	63,661,317	100.0	▲ 3,097,228	▲ 4.9

(2) 性質別内訳

(単位:千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	
		構成比率(%)		構成比率(%)		増減率(%)
消費的経費	47,744,843	78.9	45,200,096	71.0	2,544,747	5.6
人件費	9,259,402	15.3	8,764,970	13.8	494,432	5.6
物件費	13,665,050	22.6	14,034,752	22.0	▲ 369,702	▲ 2.6
扶助費	18,693,005	30.9	16,568,363	26.0	2,124,642	12.8
維持補修費	451,928	0.7	368,844	0.6	83,084	22.5
補助費等	5,675,458	9.4	5,463,167	8.6	212,291	3.9
投資的経費	10,284,986	16.9	16,070,534	25.3	▲ 5,785,548	▲ 36.0
事業費	5,343,733	8.8	10,885,800	17.1	▲ 5,542,067	▲ 50.9
繰出金	4,158,198	6.9	4,491,688	7.1	▲ 333,490	▲ 7.4
積立金	756,042	1.2	688,929	1.1	67,113	9.7
貸付金	27,013	0.0	4,117	0.0	22,896	556.1
公債費その他	2,534,260	4.2	2,390,687	3.7	143,573	6.0
合 計	60,564,089	100.0	63,661,317	100.0	▲ 3,097,228	▲ 4.9